



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	編集後記
Author(s)	山本, 美穂子
Citation	北海道大学大学文書館年報, 9, [195]
Issue Date	2014-03-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/56494
Type	other
File Information	ARHUA9_009.pdf



〔編集後記〕

◇本号では、常脇恒一郎先生、池上重康先生、出村文理氏より、論文・論考をお寄せいただいた。学術史（科学史）・近代日本建築史・北海道文学史といった多様な視点から、北海道大学史を切り拓かれている。

◇2013年も学内外の皆様ののおかげで数多くの資料を受贈した。10月23日には、青年寄宿舍舎友会より、青年寄宿舍資料をお受け取りした。現在、それらの資料は、目録を作成し、整理・保存作業を進めている。1898年創立の私設学生寮である同舎では、2005年閉寮となるまで、札幌農学校～北海道大学の学生たちが、様々な学生生活を送っていた。107年にわたる学生生活の移り変わりを示す重要な資料は、『宮部金吾と舎生たち——青年寄宿舍107年の日誌に見る北大生』（青年寄宿舍舎友会編、北海道大学出版会、2013年11月発行）と共に、北海道大学史に彩りを与えてくれるはずである。

◇2012年4-11月まで長期利用者として、宮部金吾・植物学教室関係資料の調査に来られていた洪廣冀さん（台湾出身・ハーバード大学大学院学生）から、大変嬉しいE-mailが届いた。2013年10月31日、“Finding Patterns in Nature: Asa Gray's Plant Geography and Collecting Networks (1830s-1860s)”により、目出度く、博士号（科学史）を取得されたとのこと。学位論文は、<http://dash.harvard.edu/handle/1/11181178>にて公開されている。

◇2013年中は、杉多津さん（東京女子大学1937年卒業、北海道帝国大学理学部数学科1948年卒業、元東京都立富士高等学校教諭）の訃報に接した。2006年5月より、北海道帝国大学への女性の進学について、聞き取り調査をお受けくださり、写真資料もご提供いただいた。2009年9月、資料見学会「東京女子大学と北海道大学を結ぶ人々」において、杉多津さんを東京女子大学同窓会員の皆さんにご紹介したところ、「富士高等学校で、杉先生に習いました!!」という方が数名おり、時と場所をこえた人と人とのつながりに改めて感じるものがあった。このような経験が当館でできたことも、杉多津さんのご協力のおかげである。心より哀悼の意をあらわします。（山本）

北海道大学大学文書館年報 第9号

2014年3月31日発行

編集・発行 北海道大学大学文書館

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

電話 011-706-2395（FAX 兼）

印刷 岩橋印刷株式会社